

平成 29 年度 水防演習

《演習テーマ》

洪水から守ろうみんなの地域

概 要 報 告

期 日：平成 29 年 5 月 28 日(日)

場 所：小田原市寿町5丁目地先 酒匂川スポーツ広場
(小田原大橋上流)

主 催

神奈川県・小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町

『平成 29 年度 水防演習（小田原市 酒匂川）』概要報告

平成 29 年 5 月 28 日（日）、神奈川県、小田原市、箱根町、真鶴町、湯河原町の主催により、「平成 29 年度 水防演習」を小田原市寿町 5 丁目地先の酒匂川スポーツ広場（小田原大橋上流）において開催しました。

開 会 式



演習は、水害から県民の生命や財産を守るため、水防団や防災機関等の水防活動に従事する者の技術の向上及び水防意識の高揚を図るとともに、県民の水防に対する理解を深め、広く協力を求めることを目的として開催したものです。

演習テーマ 「洪水から守ろうみんなの地域」

- 演習重点
- ★ 伝統的な水防技術の習得及び次世代への継承
 - ★ 洪水時における防災機関の有機的な連携
 - ★ 県民の水防に対する理解と積極的な参加
 - ★ 中州に取り残された被災者の救出（水難事故の教訓）
 - ★ タイムラインに基づく防災行動

演習参加機関 26 機関約 720 名、招待者、一般見学者を合わせると総勢約 1,200 名の参加により演習が開始されました。

《 開会式 》

知事挨拶



小田原市長挨拶



演習本部長訓示



来賓（県議会議長）挨拶



演習開始宣言



《 初期水防活動 》

今回の演習では、台風の接近による大雨により、酒匂川が増水したとの想定のもと、初期水防活動としてダム放流警報発令及び堰放流に伴う警報車による警報訓練、水防無線車による巡視を実施しました。

三保ダム警報車による警報



水道企業団警報車による警報



小田原土木Cによる巡視活動



消防団出動



- ☆ 小田原大橋付近で氾濫注意水位を上回る恐れ
- ☆ 各市町の水防団に出動命令

災害復旧工作隊出動

☆ (一社)湘南建設業協会
に応援要請



《 水防工法 》

「準備工法（土のう拵え、杭拵え、大型土のう拵え）」、「洗掘防止工法（木流し、シート張り、T型マット張り）」、「決壊防止工法（四つ枠、根固めブロック設置）」、「越水防止工法（積み土のう、鋼板積み土のう、大型土のう積み）」を小田原市、大井町、松田町、箱根町、真鶴町、湯河原町の各水防団（消防団）、（一社）湘南建設業協会、小田原市土木建設協同組合、西さがみ建設協同組合及び神奈川県県土整備局職員により実施しました。

準備工（土のう拵え、杭拵え、大型土のう拵え）



洗掘防止工法（木流し、シート張り、T型マット張り）



決壊防止工法（四つ枠、根固めブロック設置）



越水防止工法（積み土のう、鋼板積み土のう、大型土のう積み）



《 避難訓練 》

酒匂川が増水し越水の恐れがあるとの想定で、小田原警察署のパトロールカーの先導で避難訓練を実施しました。参加者は小田原市富士見地区自治会連合会の自主防災組織の皆様です。



《 水防工法視察 》

各市町の消防団などが実施した水防工法を、総本部役員が視察確認を行いました。



《 救出・救助訓練 》

小田原市消防本部、横浜市消防局、神奈川県警察本部、陸上自衛隊が参加し、河川が増水で中州に取り残された要救助者の救助を実施しました。

小田原市消防本部の救助活動（救命索、ボートによる救助、救助者搬送）



神奈川県警察の救助活動（ボートによる救助、ヘリコプター空中救助）



陸上自衛隊の救助活動 （情報小隊出動、ヘリコプター救助）



横浜市消防局の救助活動 （ヘリコプター救助）



《 応急復旧訓練 》

酒匂川の氾濫により避難所が停電し、電話も不通という想定で、東京電力パワーグリッド(株)、東日本電信電話(株)、及び、(株)ドコモCSによるライフライン応急復旧訓練を実施しました。

また、電話回線復旧後、県知事と小田原市長が通話を試みました。

各企業の復旧活動（各隊出場、作業依頼）



各企業の復旧活動（各隊復旧作業状況）



《 炊出し訓練 》

陸上自衛隊の炊事車によりカレーライス 300 食の炊出しが行われ、小田原市自主防災組織の協力で、避難所の皆様や一般見学者にも配食しました。

陸上自衛隊炊事車による炊飯



小田原市自主防災組織の協力による一般見学者への配食



《 展示・体験コーナー 》

国土交通省、陸上自衛隊、神奈川県警察、小田原市消防本部、神奈川県内広域水道企業団、東京電力パワーグリッド(株)、東日本電信電話(株)、(株)ドコモCSが、防災等に関連する車輛や資機材、備品等の展示や体験コーナーが設けられ、一般見学者を中心に賑わいました。

神奈川県は河川に関連するパネル展示を行いました。

国土交通省



陸上自衛隊



神奈川県警察



小田原市消防本部



神奈川県内広域水道企業団



東京電力パワーグリッド(株)



東日本電信電話(株)



(株)ドコモCS



神奈川県



《 水防活動終了報告～閉会式 》

閉会式に先立ち、陸上自衛隊及び各消防団が活動終了報告を行い、続いて閉会式をとり行いました。

災害派遣終了報告（陸上自衛隊）



水防活動終了報告（消防団）



閉会式 隊列



演習終了報告（演習支部長）



講評（演習総本部長）



- 酒匂川流域においては、最近でこそ地域に甚大な被害をもたらした洪水等はありませんが、今後も河川整備を一層進めると同時に、県、市町が一体となった水防体制の整備・強化を図ることが、水害による被害を最小限にとどめることにつながります。
- 今回の演習では、消防団及び関係機関の皆様へ、日頃の訓練の成果を十分に発揮していただきました。今後とも、技術の研鑽や訓練を積み重ね、いざという時に力を発揮していただきたいと思います。
- 最後に、演習の実施にあたり御尽力いただいた関係機関の皆様へ厚くお礼申し上げます。

『平成 29 年度 水防演習』に参加いただいた関係機関

国土交通省京浜河川事務所、陸上自衛隊第 31 普通科連隊、陸上自衛隊第 1 高射特科大隊、
陸上自衛隊第 4 施設群、神奈川県警察本部、神奈川県小田原警察署、横浜市消防局、
小田原市消防団、大井町消防団、松田町消防団、箱根町消防団、真鶴町消防団、湯河原町消防団、
小田原市自主防災組織、神奈川県内広域水道企業団、東京電力パワーグリッド(株)小田原支社、
東日本電信電話(株)神奈川事業部、(株)ドコモCS 神奈川支店、
(一社)湘南建設業協会、小田原市土木建設協同組合、西さがみ建設協同組合